令和八年度公立高等学校入学者選抜　後期選抜　学力検査問題　国語　正答・正答例

※ 字数制限のあるものは、句読点、カギ括弧等も一字に数え、字数制限に従って書いているもののみを評価の対象とする。ただし、「正答または正答例」の欄に（例）と示されている小問で、文中、または最後の一マスに文字と句読点が一緒に書かれていて総字数が制限を超えている場合は、句読点の誤りとみなし、小問ごとに全体で一点減点とする。

※ 漢字の表記については、手書きの楷書と認められる範囲内における形のくずれは問わない。

※ 「正答または正答例」の欄に（例）と示されている小問の誤字、脱字、句読点や文法上の誤り等それぞれ一か所につき一点の減点とする。

※ 複数の小問をあわせて配点しているものは、すべて正しい場合のみ正答とする。それ以外のものについては、問三を除き、誤字、脱字、句読点や文法上の誤り等それぞれ一か所につき一点の減点とする。

※ 記号を選択する小問においては、その解答は順不同とする。

問題番号	小問	正答または正答例	配点 小問	配点 計
一	(1)	①かんご　②しんとう　③は　④そうおう　⑤およ　⑥ともな	各1	31
	(2)	a	2	
	(3)	ア	3	
	(4) C	（例）貧しく	3	
	(4) D	（例）引っこ抜こうとしない	3	
	(4) E	（例）言い換える	3	
	(5)	エ	3	
	(6)	（例）人が傷つかない言葉を選ぶことが大切だ。なぜなら、相手の失敗に対して「どうしてそんなことしたの」と言い、相手が傷つくこともあるからだ。（六十六字）	8	
二	(1)	私たちは、	4	18
	(2)	エ	3	
	(3)	ウ	3	
	(4)	（例）三つ目は、簡単な修繕作業のお手伝いです。障子の張り替えやペンキ塗りなど、簡単な修繕作業のお手伝いをいたします。（五十五字）	3	
	(5)	（例）林さんは、聞き手には親しい間柄の人が少ないと捉え、敬語を使っている。（三十四字）	5	
三	(1)	誤 遠　正 延	3	9
	(2)	①準　②険　③耕	各2	
四	(1)	①おかし　②いにしえ	各1	18
	(2)	ただ言ふ言葉	2	
	(3)	古よりも、後世のまされること	3	
	(4)	ウ	3	
	(5) i	イ	2	
	(5) ii	（例）昔のものと今のもの（九字）	3	
	(5) iii	（例）価値観は変化するものだ（十一字）	3	
五	(1)	イ	2	24
	(2)	ア	3	
	(3)	（例）由良子も友達になりたいと思っていたこと。（二十字）	4	
	(4)	エ	3	
	(5)	ア、ウ	3	
	(6) i	（例）相手の顔がわからない（十字）	3	
	(6) ii	（例）過去の悲しみを受け入れて、由良子と友達になれたことに感動している。（三十三字）	6	